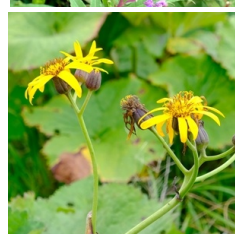
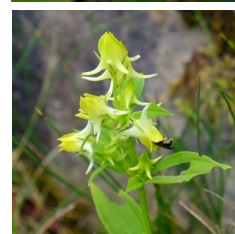


## 美ヶ原(うつくしがはら王ヶ頭2,034m)

8月も涼しい所へということで、美ヶ原を歩くことにしました。

今回は大盛況の参加者で、ゲストの飯田さんを入れて20名とマイクロバスが満席となりました。◆台風の影響が残り上信越道の佐久を越えると山々の上のほうに雲がかかった状態です。美ヶ原に向けて高度を上げると周りはガスだらけの状態になってきました。それでもスタート地点の山本小屋に到着するといい感じの曇り空に。周りに木々がない美ヶ原を歩くので少し曇り空のほうが涼しくて良さそうです。◆山本小屋のトイレは有料でした。(@100)身支度を整え出発します。ここに来ている人の半数は観光客で軽装で歩く人と山装備の面々が砂利道を仲良く歩いていきます。歩き始めてすぐにポニーの餌やり場所や美しい塔が現れます。周りの草原には牛たちが放牧されのんびりと草を食べていました。◆道端の草むらにはずっとフウロ、アキノキリンソウ、ハナイカリ、ウメバチソウ、ワレモコウ、マツムシソウなどの花々が咲いて癒されます。王ヶ塔ホテルの脇にはヤナギランが植えられていました。◆王ヶ頭から更に先の王ヶ鼻に向かいます。この辺りにはマルバダケブキの群生がありました。王ヶ鼻は広々していましたので、ここで昼食にしました。なにやら少し雲行きが怪しくなってきたので早々に帰ることにします。帰りはアルプス展望コースを通りました。このコースに入った途端遠くで雷のゴロゴロが聞こえます。大急ぎで先に進むことにするが目まぐるしく変わる天気は小雨が降ったり晴れ間が出て暑くなったりと忙しい。それでも途中の烏帽子岩に皆さん交代で乗ってはしゃいでいました。◆塩くれ場で行きのコースと合流しスタート地点の山本小屋に戻りましたが、今回はこれで終わりではなく牛伏山を越えて高原美術館の道の駅がゴールなので多少疲れが出てきたがもうひと頑張り。牛伏山で最後の記念撮影をして、美術館を横目で見ながら木道を下りバスが待つ道の駅の駐車場に無事ゴールしました。山を下り始めると強い雨が降り出すという運も味方してくれたようです。(伊藤記)



山本小屋9:35→美しい塔9:50→塩くれ場9:56→王ヶ塔10:25→王ヶ鼻11:00(昼食)11:40発→烏帽子岩12:10→百曲12:34→塩くれ場12:50→美しい塔12:55→山本小屋13:15→牛伏山13:25→美ヶ原高原美術館13:40→道の駅13:45(@3,500)